



「できる力」を引き出す支援へ

～「hope」短期集中予防サービス(通所型C)と リエイブルメントが導く、自立支援の新たなかたち～

「支える」から「引き出す」支援へ。できる力を取り戻すために、私たちにできること。
高齢者の「できる力」を信じ、もう一度その人らしく地域で暮らすための支援とは
今注目される、短期集中予防サービス(通所型C)とリエイブルメント。
制度設計と支援の専門家、それぞれの立場から、明日からの支援に役立つ視点とヒントを
お届けします。

開催概要

日時 令和7年7月25日(金) 18:30～20:00

会場 福祉ふれあいセンター 4階 宇部市ボ連協活動室
(旧多世代ふれあいセンター) 宇部市琴芝町二丁目4番25号

定員 100名程度

参加費 会員：500円(山口県介護福祉士会及び後援団体)
(資料代) 非会員：1,000円

講師

申込み締切
令和7年7月11日(金)

河村 敬寛氏(宇部市役所 高齢福祉課 高齢者支援係長)

『通い続けるから卒業できるへ hope の挑戦』

宇部市でも2025年10月から短期集中予防サービス(通所型C)として、「hope」が始まります。
その背景や今後の展望について、推進役の立場からお話しいたします。

岡崎 浩之氏(理学療法士 特定医療法人博愛会 老人保健施設 はくあい)

『“再びできる”が暮らしを変える リエイブルメントの視点』

防府市においてリエイブルメントの視点を取り入れた短期集中予防サービス(通所型C)に早期から取り
組み、地域での自立支援に貢献されています。豊富な現場経験をもとに、多職種にも役立つ、効果的な支
援のあり方を具体的に紹介していただきます。

主催 山口県介護福祉士会 宇部小野田ブロック

担当(宇部市南部第2地域包括支援センター) 長谷

TEL:0836-38-3220 FAX:0836-38-3221

後援
(敬称略)

一般社団法人山口県理学療法士会 一般社団法人山口県作業療法士会
一般社団法人山口県社会福祉士会 一般社団法人山口県介護支援専門員協会
山口県デイサービスセンター協議会 NPO法人コネクト・ワン



宇部市イメージキャラクター
チョコクン